

大阪・奈良 歴史街道リレーウォーク

Special Lecture



直木賞作家 澤田 瞳子 氏が語る

行基と聖武天皇の時代



天変地異、パンデミック、
飢饉、長屋王の変、動乱の
奈良時代、国家造りに苦悩
する帝と、それをささえた
僧、行基の生き様を語る。

2024年7月28日 日

14:00~16:00

堺市総合福祉会館大ホール
(南海高野線堺東駅西出口徒歩7分)

参加費 1,000円 (入場時支払)

お申込み・お問合せ

Web <https://www.relaywalk.net/>

電話 050-5468-7522 (事務局)



主 催：大阪・奈良歴史街道リレーウォーク実行委員会
特別協賛：歴史街道推進協議会
後 援：行基さん大感謝祭実行委員会
行基に学ぶ関西再発見の会
事務局 (一社) 近畿建設協会
協 力：丸善 高島屋堺店

さわだ とうこ
講師プロフィール 澤田 瞳子 氏

1977年京都府生まれ
同志社大学文学部文化史学専攻卒業
同大学院博士課程前期修了

正倉院文書・奈良仏教史の研究にたずさわった後、
2010年『孤鷹の天』で小説家デビュー。



撮影 松山 勇樹氏

2011年 同作で第17回中山義秀文学賞を受賞
2013年『満つる月の如し 仏師・定朝』で本屋が選ぶ時代小説大賞2012
ならびに第32回新田次郎文学賞を受賞
2016年『若冲』で第9回親鸞賞を受賞
2020年『駆け入りの寺』で第14回舟橋聖一文学賞を受賞
2021年『星落ちて、なお』で第165回 直木賞を受賞

他の著書に『日輪の賦』『泣くな道真 大宰府の詩』『与楽の飯 東大寺造仏所炊
屋私記』『腐れ梅』『火定』『龍華記』『落花』『輝山』『恋ふらむ鳥は』『京
都鷹ヶ峰御葉園日録』シリーズなど

同志社大学客員教授



行基の築いた土塔



行基の墓がある竹林寺



行基終焉の寺 喜光寺